令和6管理年度の漁獲可能量(TAC)の配分総括表(令和6年4月時点)

特定水産資源	TAC(トン)
さんま	118,131
まあじ	166,800
まいわし太平洋系群	971,000
まいわし対馬暖流系群	222,000
かたくちいわし対馬暖流系群	77,000
うるめいわし対馬暖流系群	44,000
すけとうだら太平洋系群	176,000
すけとうだら日本海北部系群	22,900
すけとうだらオホーツク海南部	58,000
すけとうだら根室海峡	15,000
するめいか	79,200

大臣管理						
特定水産資源	大臣管理区分	数量(トン)				
さんま	北太平洋さんま漁業 (漁獲割当てによる管理を行う管理区分)	96,320				
	北太平洋さんま漁業 (総量による管理を行う管理区分)	10,080				
まあじ	大中型まき網漁業	59,100				
まいわし太平洋系群	大中型まき網漁業 (漁獲割当てによる管理を行う管理区分)	359,600				
	大中型まき網漁業 (総量による管理を行う管理区分)	305,800				
まいわし対馬暖流系群	大中型まき網漁業	38,700				
かたくちいわし対馬暖流系群	大中型まき網漁業	77,000トンの内数				
うるめいわし対馬暖流系群	大中型まき網漁業	44,000トンの内数				
すけとうだら太平洋系群	沖合底びき網漁業	99,800				
すけとうだら日本海北部系群	沖合底びき網漁業	15,400				
すけとうだらオホーツク海南部	沖合底びき網漁業	57,900				
するめいか	沖合底びき網漁業	5,600				
	大中型まき網漁業	1,600				
	大臣許可いか釣り漁業	6,100				
	小型するめいか釣り漁業	7,700				

【注記】

- くろまぐろの漁獲可能量は、別途公表する。
- 留保枠
- さんま:6,213トンまあじ:33,400トン
- ▶ まいわし太平洋系群:116,500トン▶ まいわし対馬暖流系群:15,800トン

- ▶ すけとうだら太平洋系群:5,000トン
- ▶ するめいか:50,200トン

都道府県	さんま	まあじ	まいわし		かたくちいわし	うるめいわし		すけとうだら			するめいか
			太平洋系群	対馬暖流系群	対馬暖流系群	対馬暖流系群	太平洋系群	日本海北部系群	オホーツク海南部	根室海峡	9 3000073
北海道	4, 800	現行水準	32, 800				69, 100	7, 400	現行水準	15, 000	2, 400
青森県		現行水準	現行水準				現行水準				現行水準
岩手県	500	現行水準	18, 700				現行水準				現行水準
宮城県	現行水準	現行水準	50, 700				現行水準				現行水準
秋田県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数		現行水準			現行水準
山形県		現行水準		現行水準				現行水準			現行水準
福島県		現行水準	現行水準								現行水準
茨城県		現行水準	現行水準				現行水準				現行水準
千葉県	現行水準	現行水準	現行水準								現行水準
東京都		現行水準									現行水準
神奈川県		現行水準	現行水準								現行水準
新潟県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数		現行水準			現行水準
富山県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
石川県	現行水準	現行水準		35, 900	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
福井県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
静岡県	現行水準	現行水準	現行水準								現行水準
愛知県		現行水準	現行水準								現行水準
三重県	現行水準	現行水準	16, 900								現行水準
京都府	現行水準	現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
大阪府		現行水準	現行水準								
兵庫県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
和歌山県	現行水準	現行水準	現行水準								現行水準
鳥取県		現行水準			77,000トンの内数						現行水準
島根県		15, 600		78, 900	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
岡山県		現行水準									
広島県		現行水準	現行水準								
山口県	現行水準	2, 800		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
徳島県		現行水準	現行水準								現行水準
香川県		現行水準	現行水準								
愛媛県		現行水準	現行水準								現行水準
高知県	現行水準	現行水準	現行水準								現行水準
福岡県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
佐賀県	現行水準	現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
長崎県	現行水準	24, 400		32, 000	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
熊本県		現行水準		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
大分県		現行水準	現行水準								現行水準
宮崎県		3, 800	14, 400								現行水準
鹿児島県		3, 300		現行水準	77,000トンの内数	44,000トンの内数					現行水準
沖縄県											

年月日	特定水産資源	変更理由	変更内容						
			管理区分	変更前数量	変更後数量	増減			
令和6年2月7日			日の阿伯からの	長崎県	16, 400	32, 000	15, 600		
	まいわし対馬暖流系群	国の留保からの 追加配分 (関係者間合意)	大中型まき網漁業	20, 700	33, 700	13, 000			
			国の留保	44, 400	15, 800	-28, 600			
令和6年4月9日	まいわし対馬暖流系群	融通	石川県	40, 900	35, 900	-5, 000			
			大中型まき網漁業	33, 700	38, 700	5, 000			